

【専門基礎分野】

科目名	栄養学	講師名	岡山医療センター栄養士	学年	1	履修期	第2学期
単位	1単位						
時間数	15時間						
授業概要	人間の食生活に関する理解を深める。食生活とは健康を保持増進するために必要な栄養素を過不足なく、供給されることが必要である。また食習慣や食文化に関する知識を学ぶと共に、健全な食生活に根ざし、病態の成立に栄養がどのように関与しているかを明らかにする。さらに、どのような栄養治療が最適であるかを学ぶ。						
授業科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生命の維持、成長、臓器・組織の正常な機能の維持、エネルギー産生のために必要な栄養の基礎的知識が理解できる。 2. 疾病の回復に必要な栄養療法について理解できる。 						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1回：看護における栄養学の意義 2回：栄養の資材とその栄養価 3回：日本人の栄養所要量 4回：ライフサイクルにおける食事・栄養の要点 5回：食物摂取と消化吸収 6回：栄養素のエネルギー代謝 7回：栄養状態の判定法及び疾病予防 8回：終了試験 						
評価方法	筆記試験						
テキスト	<ol style="list-style-type: none"> 1. 系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能 [3] 栄養学, 医学書院. 2. 系統看護学講座 別巻 栄養食事療法, 医学書院. 						
参考書	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国民衛生の動向 2022 年度版, 厚生統計協会. 2. 日本糖尿病学会編：糖尿病食事療法のための食品交換表 第6版, 文光堂. 						
学生へのメッセージ	日常生活における食事への援助や食事療法を受ける患者の看護のためには、栄養学の知識が基盤になります。講義の復習で理解を深めていきましょう。						